

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し 将来への夢を抱き
こころ豊かで自立する
香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第8号
令和6年11月1日
香美町立香住小学校

全国学力・学習状況調査の結果について①

4月18日に6年生を対象に実施した、本年度の全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。なお、この調査によって測定できるのは、学力の特定の一部であり、調査結果は当該教科全体の学力を示すものではないことをご理解ください。

【国語】…全国平均に比べて下回る

《正答率が高い問題》

- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にする問題
- ・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる問題

《正答率が低い問題》

- ・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題
- ・文の中における主語と述語との関係を捉えることができるかどうかをみる問題
- ・漢字を使って、「きょうぎ」を書く問題（同音異義語）

- ・国語の評価の観点「知識・技能」は概ね良好である。
- ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」については課題があり、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力の育成が必要である。
- ・漢字の意味を考えながら使ったり、同音異義語に注意したりして使う力の育成が必要である。

【算数】…全国平均に比べて同程度

《正答率が高い問題》

- ・円柱の展開図について、側面の長方形の横の長さ適切なものを選ぶ問題
- ・五角柱の面の数を書き、そのわけを底面と側面に着目して書く問題
- ・円グラフから、2023年の桜の開花日について、4月の割合を読み取って書く問題

《正答率が低い問題》

- ・3分間で180m歩くことを基に、1800mを歩くのにかかる時間を書く問題
- ・家から図書館までの自転車の速さが分速何mかを書く問題
- ・示された桜の開花予想日の求め方を基に、開花予想日を求める式を選び、開花予想日を書く問題

- ・評価の観点「知識・技能」については概ね良好である。
- ・文章記述に課題があるため、普段の授業の中から、意見に対しての根拠や理由も問いかけ、表現の場を多く設けていく必要がある。
- ・基礎的な計算力については、特に小数や分数の混じった計算に弱さがあるため、計算力向上月間をつくり、重点的にプリント学習を行い、反復練習をすることで定着を図る必要がある。

この結果を全職員で共有し、調査対象の国語・算数以外の教科においても、今後の授業改善に活かしていきます。今回調査した2教科以外に「児童質問紙」の調査がありますが、紙面の関係で次回に掲載させていただきます。また、本調査の総括としての「今後の取組の方向性や具体的な方策」についても、次回に合わせて報告させていただきます。



修学旅行行ってきました！

晴天の秋空の下、たくさんの保護者の皆さんに見送られ、6年生が修学旅行に出発しました。児童たちにとって中身の濃い、驚きと感動の充実した修学旅行となりました。

1日目、平和記念公園での平和セレモニーを厳かな雰囲気の中で行いました。「平和への誓い」を宣言し、「青い空は」を高らかに合唱し、全校生の代表として千羽鶴を奉納して恒久平和を誓いました。いつの間にか、児童を取り巻くように外国人観光客を含めた大きな輪ができていました。真剣なまなざしで行った平和セレモニーは、見ている人にたくさんの感動を与えたことでしょう。心のこもったお弁当をいただいた後、広島被爆者後援会の方のガイドにより、碑めぐり学習をしました。その後の平和資料館見学では、改めて戦争の悲惨さを知り、平和の大切さを学びました。わずか4時間の滞在でしたが、平和記念公園での平和学習は、児童の心に深く刻まれたことと思います。次に訪れた江波山気象館では、サイエンスショーや気象・科学の体験コーナーで科学の不思議に触れました。平和学習の後だったせいか、楽しさが倍増したようです。

2日目は宮島にフェリーで渡り、厳島神社に向かいました。この日は運よく、潮が引いた状態だったので大鳥居まで歩いて行けるというオプション付き。大鳥居を素手で触る貴重な体験ができたようです。世界文化遺産「厳島神社」の見学と参拝では、ガイドさんの案内のもとで、参拝と同時に境内の建造物の説明を受けました。真剣に聞く児童たちにとって歴史を振り返るきっかけとなったようです。その後の宮島水族館では、様々な海の生き物に触れ、心がホッと和むひと時でした。そして宮島の商店街ではお待ちかねのお買い物タイム。家族へのお土産を選ぶ光景があちらこちらで見られました。真剣にお土産を選ぶその先は、きっとご家族が喜ぶ笑顔を想像しながらの買い物だったと思います。

わずか2日間の修学旅行でしたが、2日間を通して集団行動の大切さや、仲間を思いやる心など、多くの学びが感じられた修学旅行となりました。改めて家族をはじめとする多くの関わっていただいた方への感謝の気持ちをかみしめることができたことと思います。香住小学校のリーダーとして今後の成長につなげてくれることを期待しています。

参観日・PTA 学習会ありがとうございました

10月11日（金）の授業参観日へのご来校、ありがとうございました。5時間目に各学級担任による授業を参観していただきましたが、なんと、のべ300名を超える保護者の方に来校いただき、学校への関心の高さを感じました。参観日の後、PTA 教養部の皆さんにお世話になり、「親学習会」を開催しました。子育て心理カウンセラーの西井昭子さんに子どもの「ココロ貯金」の貯め方を分かりやすくご講演いただきました。子どものやる気を引き出す「魔法の言葉」など、会場では保護者の皆さんの「うなづく」姿が多く見られました（私たち教師も大きくうなづくしていました）。今月22日には音楽会、3学期には、時間帯を幅広く設定して参観していただくオープンスクールを予定しております。今後とも香住小学校への温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

頑張りました香住っ子 ~陸上クラブ駅伝大会~

10月6日「村岡ミニミニ駅伝大会」、10月26日「但馬小学校駅伝競走大会(山陰海岸ジオパーク駅伝)」に陸上クラブの代表選手が参加しました。「ミニミニ駅伝大会」は、5年生が自然学校明けということもあり、参加を見合わせる児童がいる中で男子3チーム、女子2チームが参加しましたが、女子Aチームは香美町で優勝、男子Bチームが2位という成績を収め、選手層の厚さを見せてくれました。また、「ジオパーク駅伝大会」では、1本のタスキを男女それぞれがつかないで走り切り、但馬、鳥取県から参加した小学校25校中、16位と力走しました。選手として走ることが出来なかった仲間の思いを胸に、最後まであきらめず感謝を込めて走り切った結果です。夏から始まった「陸上クラブ」でしたが、多くの児童が参加申し込みをして、放課後の活動を行いました。苦しい練習を仲間とともに乗り越え、更に自分の限界を超えて頑張った経験は、きっと大きな成長に繋がったと思います。放課後の陸上クラブの練習は終わりましたが、これからも様々なことに挑戦してくれることを期待しています。